

1月

# はつらつ 尾久六っ子!



## 児童集会

### いろいろな集会

特別活動担当 武田恵美

毎週木曜日の朝は児童集会の時間です。運動集会や音楽集会、なかよし班ゲーム集会のように体を動かして参加する集会のほかに、ユニセフ集会やクラブ紹介集会など、しっかりと発表を見る集会があります。ほとんどの集会はそれぞれの委員会が企画しています。全校がどうしたら楽しめるかをよく考え、クイズや劇を取り入れたり、休み時間を使って司会の練習をしたり、とても頑張っています。集会によっては休み時間だけでは足りず朝早く学校へ来てリハーサルをすることもあります。全校の前に立って発表することはとても緊張をしますが、終わった後はとても達成感を味わえる大切な機会です。月予定に集会があるときには、ぜひ「今日の集会はどうだった？」と声をかけてみてください!

## 算数

### 算数がニュースになる

算数 北嶋慶次郎

「32年間解けなかった難問を日本人の教授が解いた!？」みなさんはこのニュースを知っていますか?長年にわたって世界中の研究者を悩ませてきた数学の超難問「ABC予想」を証明したとする論文が、国際的な数学の専門誌に掲載される見通しになりました。執筆者は、京都大数理解析研究所の望月新一教授です。この証明は今世紀の数学史上、最大級の業績とされ、数学のノーベル賞といわれる「フィールズ賞」が与えられた過去の業績に匹敵すると言われていています。この論文は5年前に発表されたのですが、専門の数学者でも証明するのが難しく、5年間も検証され、証明されようとしています。算数(数学)がニュースになることはあまりないですが、新聞やテレビなどで算数が取り上げられたときは、ぜひ興味をもって見てほしいと思います。

## 音楽

### すごい!尾久六小の金管バンド

音楽 井上奈々

3年に一度の音楽会が終わり、3学期がスタート。毎年この時期になると、金管バンドの部員募集(3~5年)が始まります。荒川区ではいくつかの小学校に金管バンドがありますが、全国的にみると金管バンドがある小学校は少ないです。尾久六小に金管バンドが誕生した当時は金管楽器の指導者がおらず、保護者・地域・先生方のご協力を得て近くの尾久小などと合同で活動をしたり、バンド解散の危機を乗り越え、学年全員で取り組んだりした時期を経て、現在のように希望者による課外活動を行うようになったそうです。日々の学習や習い事などで忙しい中、限られた時間で活動し、美しい演奏をするのはとても大変なことです。尾久六のようにみんなで相談して曲を決めたり、劇の台本を考えたりして、オータムコンサートのような長時間の楽しいショーを小学生の子供たちが自主的に作りあげているバンドは他にないのではと思います。私も小学生の時にこんな活動がしたかった…とうらやましく思います。尾久六小自慢の金管バンド、みなさんもぜひ一緒に!



## 図工

### 美術館へいってみよう！

図工 武田恵美

尾久駅から一駅で行ける上野には、美術館や博物館がたくさんあります。もちろん上野以外にも都内にはたくさんの美術館があるのはご存知のことでしょう。しかし、展覧会の案内や作品を紹介すると、美術館に行ったことがないという声がとても多いです。多くの展覧会は小学生以下が無料だったり、美術館によっては子供が楽しめるグッズを用意してあったり、子供たちの感性が刺激される工夫がたくさんあります。また、1月には町屋にて荒川区の小学生の展覧会、2月には上野にて東京都の子供たちの展覧会があります。

日頃、図工ではつくることで内面を豊かに表現していますが、感性や価値観を育むよい機会として、展覧会へ出かけてみてはいかがでしょうか。

## 保健

### AEDはどこにある？

保健室 五十嵐順子

保健の学習で「ケガの予防」について学んだ5年生。授業中の担任の先生の声掛けで、何人かの子が「五十嵐先生、学校のAEDはどこにありますか？」と質問に来ました。そこで掃除が終わった当番の5年生と主事室に行き、実際のAEDを見てもらいました。「どうして主事室にあると思う？」と聞くと、「ここなら校庭や学校の前の道路で何かあってもすぐに運べるね」とみんな納得の表情です。自分のマンションのAEDの場所を知っている子もいました。「誰かAED持ってきてーって言われたらここだからね。頼むよ」と言うと、みんな大きくなすいていました。いざというときに、自分にもできることがある！と心に留めておいてほしいと思います。

## 寺子屋

### わかった！の笑顔をみんなに

寺子屋講師 飯田由紀子

「あらかわ寺子屋」は毎日放課後、2階の算数科室で実施しています。学習に意欲的な子供たちが担任の先生と相談して来室してきます。ドリルをする子、プリントで復習する子、音読をする子など、学習内容はそれぞれですが、みな自分の課題に一生懸命取り組んでいます。一人では宿題がなかなか進められない子も、毎日学習するうち、九九ができるようになった、正しく書ける漢字が増えた、音読がうまくなった、と成果が目に見えてくると自信がついて、さらに頑張る学習できるようになります。「できた！わかった！」の笑顔を励みに今年度は講師4人体制で学習をサポートしています。ご家庭でもすすんで参加できるようお声掛けをお願いします。

## 給食

### 楽しい食事

栄養士 佐々木冬萌

「あ！今日の給食は〇〇だ！」と、献立表をチェックしている人は、多いのではないのでしょうか？みなさんの、1日のテンションを左右するほどの給食。大げさかもしれませんが、やはり「食」とは、ただ栄養を補給する行為ではなく、心（精神）にも大きな影響を与えているのだと感じます。

孤食が問題視されている背景には、このような心（精神）の成長が乏しくなることが一つ言えるのではないのでしょうか。おいしいー！と感じて食べられることは、本当に大切なことです。保護者の皆さん、ぜひご家庭でお子さんと一緒においしいね！と言い合いながら食事をしてください。

